

広報

いかた -Ikata-

2023

1

NO.214

今年を見納め

未来を出迎え



町内外から愛されるまちを目指して

伊方町長 高門 清彦

新年あけましておめでとうございます。初春を迎え、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと謹んでお祝いを申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスが引き続き感染拡大し、町民の皆様は不安な日々を過ごされたことと思います。医療関係者をはじめ、町民の皆様には、ワクチン接種への協力をはじめ、日々の感染対策には心から感謝いたします。

昨年は「はなはな祭り」「きなはいや伊方まつり」、「瀬戸の夕風まつり」が久しぶりに開催され、町内も少しずつ「にぎわい」を取り戻しつつあります。

また、一昨年に焼失した亀ヶ池温泉は、焼失を免れた脱衣所、浴室のみを利用し、昨年4月から仮営業を開始し、11月末までに約55,000人のご来場を頂きました。以前よりも愛される温泉を目指して、本格オープンに向け引き続き取り組んで参ります。

そのような中で、今年は「佐田岬半島ミュージアム」を夏頃にオープンする予定となっております。佐田岬半島特有の文化、歴史、自然等を伝え、多くの方が気軽に訪れる施設となることを期待しております。

さて、日本全国で人口減少が問題となっており、伊方町でも喫緊の課題となっております。愛媛県が昨年発表した将来推計人口は伊方町にとつて衝撃的な内容となりました。

このまま推移すれば2060年までに伊方町の人口は1,898人となり、うち15〜29歳の人口は84人と、県内トップの減少率が予測されました。「人財」の減少はまちづくりの根幹に関わる重要な課題になることから、「子育て支援」、「移住定住」、「地域活性化」など多方面の施策をより充実させ、町政最大の課題として全庁一丸となり考えうるすべての対策を積極的に取り組んで参ります。

伊方発電所に関しましては、昨年1月に通常運転を再開し、営業運転を継続しております。国の原子力政策が大きく変化を見せている中で町といたしましては、引き続き安心安全を最優先に、正確で迅速な情報収集・情報公開に努め、事業者に対して安全対策の徹底を求めて参ります。

本年が皆さまにとりまして希望に満ちた年になりますことを、ご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



中井 雄治 教育長

高門 清彦 町長

小泉 和也 議長

行政と連携し住み良いまちづくりを推進

伊方町議会議長 小泉 和也

新年、明けましておめでとうございます。令和5年の年頭にあたり、伊方町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。新しい年が、皆様にとりまして幸多き一年でありますよう心からご祈念申し上げます。

また、旧年中は議会運営に対しまして、格別なるご支援ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、引き続き、新型コロナウイルス感染症の波が押し寄せる中、ウイズコロナ政策が進められ、にぎわいが徐々にとり戻された一年であったと思えます。

5月には「佐田岬はなはなり ニューアル記念セレモニー」、「きららまつり」が開催され、本町にも活気が戻ってきました。7月には「きなはいや伊方まつり」が3年ぶりに開催され、花火大会や各種イベントに町内外から多くの方が訪れました。

9月には「亀ヶ池温泉対策特別委員会」を設置しました。本格的な営業再開が待ち望まれます。国外では、2月にロシアがウク

ライナ侵攻を開始し、世界中に衝撃を与えました。テレビでは目を覆いたくなるような映像が流れ、改めて「平和」の大切を再認識させられました。この侵攻が「食糧危機」「エネルギー危機」をもたらし、我が国も大きな影響を受けています。

食糧自給率、エネルギー自給率共に低い日本においては、とても深刻な問題であり、ガソリン・電気・ガスをはじめ、ほとんどの物価が高騰し、家計にも大きな打撃を与え続けています。

町議会としましては各家庭の負担軽減のため、行政と共にいろいろな施策を展開していく所存であります。

現在、本町における重要課題は、「人口減少・少子高齢化対策、農漁業及び観光振興」などが挙げられますが、町民の皆様の声に真摯に耳を傾け、行政と連携を図りながら、住み良いまちづくりの推進に、取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

明るく幸せに満ちた年になりますように

伊方町教育委員会教育長 中井 雄治

謹んで新年のお慶びを申し上げます。町民の皆様には、伊方町教育の充実・発展に深いご理解と多大なるご支援やご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、社会情勢の大きな変化に伴い、様々な場面で難しい対応が求められました。引き続き新型コロナウイルス感染症の対策もあり、教育活動が制限される場面もありました。

伊方町の学校教育では、安全・安心を第一に、時期や実施方法などを工夫し、多くの学校行事を実施することができました。また、授業の質を向上させるための研究会も5小中学校で開催しました。ICT教育の推進にも努め、タブレット端末を授業等で日常的に活用しています。中学校では、いくつかの部活動で四国大会・全国大会出場を成し遂げました。

生涯学習・スポーツでは、コロナ禍の中、できる時に、できる形で事業を実施するよう努めました。文化講演会・俳句吟行会など、昨年より多くのことを実施しました。町民の皆様には、色々とお便をおかけしたことを、お詫び申し上げます。

今年、小中学校の再編と活性化に向けての再編検討委員会の報告が提出されます。これを基に、子どもたちにとってより良い教育環境を描

いてまいります。また、令和5年度上半期に、佐田岬半島ミュージアムをオープンする予定です。

大きな課題としては、人口減少により伊方町教育の停滞が懸念されることです。対策として、学校教育・社会教育の体制や環境の整備・充実を図り活性化に努めます。学校の再編や、休日の部活動の地域移行など、しっかりと検討してまいります。また、学力の向上や個別最適な教育の推進などにより教育の質の向上を図り、伊方町を教育で選ぶ方を増やすよう努めます。そして、変化の激しい時代をたくましく生き抜く子ども、ふるさとの力になる子どもへの育成に努めてまいります。

皆様には、今後とも伊方町の教育行政に深いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして明るく幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

謹んで新年のお慶びを

申し上げます

教育長職務代理者	道元 平
教育委員	阿部 勇二
教育委員	藤川 美喜
教育委員	西村 美重
教育委員	行天 雅史



[今月の表紙]

新年、進年。

— 八幡神社 / 九町（久保） —

しめ縄は、神聖な域内と外を分ける「標（しめ）」として神社や各家庭の玄関口に飾られます。

九町の八幡神社では、毎年しめ縄を作っています。太さ20cm、長さ3mの巨大なしめ縄としめ飾りを宮司と氏子の方々が協力して作成しています。八幡神社の宮司・菊池さんは「年末年始には、お祓いやご祈禱を行っています。昨年のはらひ、新年の無病息災や家内安全を祈願させていただきます。」と話されました。

目次 - CONTENTS -

- | | | | |
|----|--------------------------|----|-------------------------|
| 2 | 年頭のごあいさつ | 19 | 佐田岬民俗ノート / 国際交流「世界と話そう」 |
| 5 | フォトレポート | 20 | 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 9 | 年末年始の役場等窓口 | 21 | 教育ニュース |
| 10 | 町からのお知らせ | 22 | 健康ひろば |
| 15 | マイナンバーカード保険証利用のQ&A | 23 | 子育てナビ |
| 16 | くらしのカレンダー | 24 | 図書館だより |
| 17 | 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 25 | 地域おこし協力隊通信 |
| 18 | 人権学習シリーズ / 広報文芸 | 26 | あの人この人 |



北海道泊村と交流事業

町教育委員会事務局では、毎年夏休み中に、児童の健全育成を促進するため、姉妹町村提携先である北海道泊村と町内小学6年生との交流事業を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、「きなはいや伊方まつり」での交流ができなかったため、6年生と2年前に交流できなかった中学2年生が、11月19日(土)に来町し、レクレーションを通して本町6年生と交流を深めました。また、泊村の児童・生徒は、役場周辺施設や伊方中学校部活動の見学、みかん摘み体験やショッピングも楽しみました。3月には、本町児童が泊村を訪問する予定です。



大塚製薬株式会社と連携協定 締結

11月15日、伊方町と大塚製薬株式会社との連携協定が結ばれました。今回の協定で、町民の健康づくりを連携してサービスの向上を図ることを目的に締結されました。

高門町長は「大塚製薬さまのお知恵を借りながら、町民の方が元気で楽しく健康に過ごせるような町づくりに努めてまいります。」と話し、大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部徳島支店の太期一郎支店長は「伊方町と協力しながら、町民の皆様の健康寿命のサポートを担ってまいりたいと思います。」と述べられました。



博物館の講演とガイド募集

12月4・10・18日、町内3か所で、「もうすぐ博物館！講演会」と題し、各地の自然や歴史を振り返り、新博物館の活動をご紹介する講演会を開催しました。あわせて、各会場で呼びかけたのが、ミュージアムガイドです。

新博物館で展示とお客様をつなぐミュージアムガイド、講習を受けていただきますが、些少なから報酬が出ます。応募締め切り1月10日まで。詳しくは町見郷土館まで！



民家がみかんアルバイトのシェアハウスに

昨年11月に大久雇用促進協議会の方々によって、民家を一部改修し、みかんアルバイトのシェアハウスとして整備しました。昨年から合わせて5名のみかんアルバイトを受け入れ、地元農家の農園で、収穫や袋掛けなどを行っています。

利用する堂下まみ子さんは「一軒家で、自宅のような安心感があって、仕事から帰ってきたらほっとします。気分的にとっても住みやすく、居心地がとってもいいです。」と話されました。

地域美化活動で心も体もスッキリ

11月18日、精神保健ボランティアグループ「なぎさ」主催による町見体育館周辺の清掃活動が行われました。精神保健ボランティアグループ「なぎさ」では、地域の美化と交流を目的に毎年1回清掃活動を行っており、今回はオレンジ作業所のメンバー、指導員・社会福祉協議会、保健センターの職員と協力して、草引きや高い木の剪定を行いました。トラック2台分の草木が集まり、清掃後は見違えるほどきれいになりました。

継続的な地域美化活動に取り組んでいただき、ありがとうございました。



明るい光で地域を照らす

12月3日に役場前駐車場、10日に佐田岬はなはなでイルミネーション点灯式を実施しました。点灯式では、高門町長とゆるキャラ「サダンディー」によりツリーの明かりが灯され、各種売店やステージイベントが行われ、大きな賑わいを見せていました。会場にはたくさんの観客が来場し、家族や友人と一緒に写真を撮る様子が見られ、電気の温もりを感じていました。

イルミネーションは来年1月29日までの間、日没から21時30分まで毎日点灯しています。



東京から修学旅行生が来町

11月17日・18日、東京都の宝仙学園高等学校の修学旅行生が町内7つの民家で民泊体験をしました。学生たちは、それぞれの家庭でみかんの収穫を手伝ったり、漁を体験したりなど、家族の一員として過ごしました。伊方町の豊かな自然を身をもって体感するとともに、伊方町民の心の温かさに触れ、伊方町の魅力を十分に感じ、大変満足して帰られました。

今後も民泊を含めた修学旅行生の受入に取り組んでまいりますので、興味のある方は観光商工課（TEL0894-38-2657）までお問い合わせください。



うたと音楽の力で健康維持

ICTの活用によって、社会課題解決を目指す株式会社スカラと伊方町の連携協定のもと、高齢者の健康長寿と健やかな町づくりに向けた取り組み（伊方町チャレンジフィールド）が進んでいます。10月からは「共食」をテーマに、三崎で活動する「日だまり会」の皆さんと新しいモデルづくりに着手しました。

参加者が料理を待っている間に楽しく健康づくりをしたいとの声に基づき、11月21日に三崎集会所にて血管年齢測定や音健士による介護予防プログラムを行いました。地域の幅広い年代の方々が集まる仕掛けも検討しています。





介護の悩み 一人で抱えないで

11月11日、三崎支所で介護者のつどいを開催しました。リフレクソロジストの西村由佳先生を講師に迎え、「リフレクソロジーでリフレッシュしよう～笑顔で介護を続けるために～」をテーマに自分自身だけでなく家族の方にも実施できるような、耳のマッサージの実技を交えながら講演していただきました。

講演後には交流会を開催し、介護する中での悩みなどを語り合いました。参加者からは「耳のリフレとても気持ち良かったです。家族にしてあげようと思いました。他の介護者との交流もできて良かった。」という声が聞かれました。



愛媛FC 黒川雷平選手とサッカー交流

12月7日、愛媛FCでゴールキーパーとして活躍する黒川雷平選手が三崎小学校を訪問されました。児童たちは、黒川選手と一緒にしっぽとり鬼ごっこやドリブル練習をして体を温めた後に、ミニゲームをして交流を深めました。

黒川選手は「皆さんと一緒にサッカーをしたことで、私も小学生の頃にプロの方と交流した時の楽しさを思い出しました。今日の交流を通して、これからもいっそうサッカーを頑張りたいと思いました。」と話し、児童たちと笑顔でサッカーをしていました。



農家を知る ～第2回柑橘サミット～

12月7日、愛媛県立農業大学校（総合農学科1年果樹専攻）の学生14名と中川敦史教授が訪れ、伊方町の青年農業者と交流を図る「第2回伊方柑橘サミット」を実施しました。学生たちは、午前中に伊方サービスのみかん農園で収穫体験をしたのち、午後からは地域おこし協力隊・伊勢典昭隊員を講師に、鳥獣害対策を実際に体験しました。

中川教授は「学生たちには、農家さんとの交流を通じて農業の実態を知り、講義で学んだことを実際に体験して様々なことを吸収してほしい。」と話されました。



柑橘農家に興味を持つきっかけに ～三崎高校生出前授業～

11月17日、三崎高校生が大久小学校3・4年生を対象に、ふるさとの柑橘農家についての出前授業が行われました。今回授業を行ったのは中村心夏さん・中井美里さん・野本華帆さんの3名で、浅野武久さんへのインタビューをもとに学んだ内容を児童たちに発表しました。

授業を受けた児童は「今までは家に置いてあるみかんを、ただおいしいと思って食べていました。家に帰ったら、どんなおいしくする工夫をしているのか、親に聞いてみたいと思いました。」と話し、柑橘農家に興味を持つ大きなきっかけとなりました。

いつまでも元気な歯とステキな笑顔で

11月22日、「元気歯つらつコンクール」の表彰を伊方町役場で行いました。このコンクールは、80歳以上で天然の歯が20本以上ある方を対象に、歯と口腔の健康づくりのために愛媛県が実施しているものです。今回は、澤田信雄さん(三机)・畑山千沙子さん(九町)・宮下寛さん(三机)の3名の方が受賞されました。

優秀賞を受賞した澤田さんは「毎日楽しく過ごすことが目的ですので、歯だけでなく身体全体の健康に気をつけ、よく噛んで食べることが大切ですね。」と普段から心がけていることを話しました。



消防現場の危険を回避する

10月22日、消防団幹部分団長研修を行いました。研修では県消防学校の上田教官を講師に招き、「消防団危険予知トレーニング(S-KYT)」を行いました。参加した幹部・分団長27名は各班に分かれ、様々な活動現場での危険を見つけ出し対策を検討しました。消防団員の活動現場は多くの危険が潜んでおり、全国で年間約1300人の負傷者がでております。団員を現場から無事に返すことは幹部分団長に与えられた使命の一つです。この日の研修を通じて、声を掛け合いながら予測される危険を回避する行動の大切さを学びました。



指差呼称「安全確認ヨシ！」

『第5回伊方町チャリティーゴルフ大会』開催!! ～in愛媛ゴルフ倶楽部(内子町)～

10月23日、さわやかな秋晴れのもと、3年ぶりとなる第5回伊方町チャリティーゴルフ大会が開催されました。今年は8組37名という多くの方が参加され、「69.8」というスコアで島津 誠さんが優勝されました。また、各後援企業より多数の表彰景品・参加賞をいただき入賞者と参加者へ贈呈されました。スポーツ(ゴルフ)を通して様々な方と交流し、プレー中には真剣な表情と笑顔があり盛大な大会となりました。

後日、大会の趣旨でもあるチャリティーとして集まった募金を主催者の伊方町スポーツ協会ゴルフ部の阿部一寿部長から伊方町社会福祉協議会の松田光一会長に寄付されました。

順位	氏名・地区	GROSS	HDCP	NET
優勝	島津 誠(三机)	77	7.2	69.8
準優勝	阿部 一寿(釜木)	87	15.6	71.4
3位	岩井 智徳(足成)	85	12	73
4位	岡野 裕(大久)	83	9.6	73.4
5位	坂本 明仁(三机)	73	+1.2	74.2
6位	梶原 征吾(三机)	101	26.4	74.6
7位	宇都宮 正文(松)	93	18	75



参加された皆さん



左：阿部一寿さん (ゴルフ部長) 右：島津 誠さん (優勝者)



社会福祉協議会に寄付されました



年末年始のお知らせ



役場等窓口および関連施設

業務・施設 / 連絡先	12/27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1/1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	備考
窓口交付 伊方町役場 ☎38-0211 瀬戸支所 ☎52-0111 三崎支所 ☎54-1111			休	休	休	休	休	休			各種証明書の休日交付を希望される方は、12/28(水)16時までに電話予約が必要
戸籍届出	宿直・日直が受付します。届出後の手続き等は、1/4以降となります。										
火葬					休	休					
ごみ収集						休	休	休			12/30(金) 処分場休業
水道の故障	各家庭で、水道メーターから宅内側の水道管が破損した場合は、町指定業者に連絡して修理を行ってください。メーターより外側の水道管の破損を見つけた場合は、役場または各支所へご連絡ください。										
各診療所 九町診療所 ☎39-1050 瀬戸診療所 ☎29-8811 串診療所 ☎56-0032			休	休	休	休	休	休			12/28(水) 瀬戸診療所休み 12/28(水) 午後 串診療所休み
各公民館			休	休	休	休	休	休			
図書館 ☎38-0607		休	休	休	休	休	休	休			
児遊館 ☎38-2668			休	休	休	休	休	休			
町見郷土館 ☎39-0241			休	休	休	休	休	休			
地域巡回バス ☎38-2659			休	休	休	休	休	休			
亀ヶ池温泉 ☎39-1160										休	
伊方スポーツセンター ☎38-1100			休	休	休	休	休	休			
伊方きらら館 ☎39-0230					休	休					休館時間 12/31(土) 15時~17時30分 1/1(日) 9時~12時
佐田岬はなはな ☎0120-133-004						休					
瀬戸アグリトピア ☎53-0002											年末年始営業
短期宿泊施設亀ヶ池物語 受付 ☎38-2659			休	休	休	休	休	休			

ペアレントメンターCafé開催

時 1月28日(土) 10:00～12:00 (終了予定)

所 伊方町中央公民館3階 (第2～第4研修室)

内 グループ相談会

お子さんのことやご家族のことをペアレント・メンターとお話ししませんか？

※カフェの日程が合わない場合や、カフェでのご相談を希望されない方は、『個別相談』の方法もありますので、ご希望の方はその旨を事務局メールアドレスまでお知らせください。

対 発達障害 (疑い含む) のある子どもの親

※開催地以外の地域にお住まいの方も参加できます。

定 10名

￥ 無料

申 以下の①～⑤の内容を記入のうえ、FaxまたはE-mailにてお申し込みください。

①氏名

②メールアドレス

③電話番号

④お子さんの性別・年齢 (制限なし)

⑤家族構成

⑥困りごとや知りたいこと

申込締切 令和5年1月21日(土)

問 ペアレント・メンターえひめ

FAX 089-965-2593

Mail ehimementa@gmail.com

IKATA Information

町からのお知らせ

第50回伊方駅伝大会

時 2月19日(日) (開会式 9時00分～) ※小雨決行
【コース】全10.9km

所 妙見橋(役場前)～大浜臨港道口折返し～

役場前～川永田ゴミ収集所～役場埋立駐車場

内 1部 地域単位によるチーム

2部 高校生以上による男子チーム

3部 小学生から中学生による男子チーム

4部 女子によるチーム (小学生以上)

5部 フリー (制限なし)

※全部門5区間 小学校5年生から参加可能

※今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、沿道での選手の応援は、「拍手で応援」・「3密を回避」の徹底をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・内容の変更の可能性があります。

問 伊方町教育委員会事務局 文化・スポーツ推進係
TEL38-2661

町営住宅入居者募集

◆申込期限

1月6日(金) 17:00まで

◆入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆入居資格

- ・修繕期間が必要な未修繕物件も含まれます。
- ・申込み多数の場合は抽選となります。
- ・詳しくはお問い合わせください。

問 建設課 建設管理係 TEL38-2656

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃 (※1)	建築年度
①	湊団地	湊浦	2戸	3DK	22,200円～34,900円	平成6年
②	湊中団地	湊浦	1戸	2DK	22,600円～33,600円	平成24年
③	三机団地	三机	3戸	2DK	14,100円～22,300円	平成1年
④	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円～9,800円	昭和58年
⑤	砂田団地	二名津	3戸	3DK	12,300円～18,400円	昭和61年
⑥	水口団地	二名津	1戸	3DK	13,600円～20,300円	平成2年
⑦	塩成振住宅	塩成	1戸	2DK	10,000円	昭和59年
⑧	二名津向住宅	二名津	1戸	2LDK	13,000円	昭和60年

※①～⑥の家賃は所得に応じた額になります。⑦・⑧の家賃は定額です。

公民館による新春行事

●第43回健康マラソン&ウォーキング大会

開催日：1月3日(火) ※当日受付可
受付：9:00～ 三崎支所前
コース：3コース (1.5km、3.0km、5.0km)
(ウォーキングは3.0kmのみ)

●第55回瀬戸駅伝大会

日時：1月8日(日) 9:30～10:10 (予定)
コース：四ツ浜地区体育館前～三机小学校グラウンド

●第53回三崎駅伝大会

日時：1月15日(日) 9:30～10:15 (予定)
コース：旧佐田岬小学校前～三崎支所前

●新春書初め大会 (町内小学生対象)

対象児童	開催日時	場所
伊方小学校	1月6日(金) 午前9:30～	中央公民館
三机小学校	1月5日(木) 午前9:00～	三机小学校
大久小学校	1月5日(木) 午後1:00～	大久小学校
九町小学校	1月5日(木) 午前9:30～	町見公民館
三崎小学校	1月6日(金) 午前9:30～	三崎支所

映画「身近き、短き、家族かな」上映会

時 令和5年1月28日(土) ※2回上映
15:00～ (開場14:30)
18:30～ (開場18:00)

所 伊方町民会館4階大ホール

¥ 無料

問 文化・スポーツ推進係

TEL 0894-38-2661

FAX 0894-38-1179

Mail bunka-sport@town.ikata.ehime.jp



冬の道路の通行は、 出発前の準備をしっかりと!

四国の道路も、冬期は積雪や凍結によりスリップ事故や車の立ち往生が発生し、重大な事故・渋滞につながる可能性があります。

お出かけ前の情報収集と冬用タイヤやチェーンの準備が必要です。

HP 国土交通省ホームページ (四国の雪道情報)
「冬期は事前の冬用タイヤ・チェーンの装着携行を!!」



問 国土交通省 四国地方整備局 道路部道路管理課
TEL087-851-8061 (代表)
道路緊急無料ダイヤル (24時間受付) #9910

八幡浜税務署からのお知らせ

●令和4年分の確定申告・納期限

所得税及び復興特別所得税 令和5年3月15日(水)
消費税及び地方消費税

(個人事業主) 令和5年3月31日(金)

確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です。整理券は各会場で当日配布するほかLINEで事前発行します。

●納税は便利な振替納税のご利用を【振替日】

所得税及び復興特別所得税 令和5年4月24日(月)
消費税及び地方消費税

(個人事業主) 令和5年4月27日(木)

※詳細は国税庁ホームページをご確認ください。

＼ お笑い芸人が伊方にやってくる! /

NHKラジオ「上方演芸会」公開収録 観覧者募集

観覧ご希望の方はNHK松山放送局のホームページ (<http://nhk.jp/matsuyama/>) からお申し込みいただくか、伊方町教育委員会事務局 生涯学習係までご連絡ください。

- 日時 令和5年3月3日(金) 開場 18:00 開演 18:30
- 会場 伊方町民会館
- 料金 無料
- 出演予定 横山ひろし・春けいこ、アメリカザリガニ、ガクテンソク、爛々

問 伊方町教育委員会事務局 生涯学習係 TEL 38-2661

アメリカザリガニ



横山ひろし
春けいこ



NHKでは、個人情報、抽選結果のご連絡、今回のイベントに関連した放送・コンテンツ配信のご案内、アンケートのお願い、受信料の窓口サイトのご紹介、受信料のお願いに利用させていただきます。利用目的が達成され次第、遅滞なく消去いたします。いただいた個人情報は「受信料関係分野プライバシーポリシー」に沿って取り扱います。

就学援助制度のお知らせ

伊方町では、経済的理由により就学困難な児童生徒について、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施に資することを目的として就学奨励のために必要な援助を実施しています。

●認定基準（いずれかに該当すること）

1. 生活保護の停止又は廃止となった方
2. 町民税非課税世帯の方
3. 母子・父子家庭対象の児童扶養手当を支給されている方

※1～3以外でも特別な事情のあるご家庭は学校にご相談ください。

●援助内容

学校給食費、学用品費・通学用品費・校外活動費、野外活動費、修学旅行費、医療費など

●申請方法

まず、お子さまが在学している（又は入学する）学校にご相談ください。

●申請の受付時期

	学年	申請の受付期間
当初認定 (年度当初の4月から認定される場合)	在学中の児童生徒 (新1年生以外)	令和5年1～2月頃
	新1年生	令和5年4月まで (この時期を過ぎると支払えない援助費がありますので、ご注意ください。)
追加認定 (年度の途中から認定される場合)	すべての学年	原則として随時受付 (認定の時期により、金額が減ったり支払が出来なくなる援助費があります。)

問 お子さまが在学している（又は入学する）学校
又は教育委員会事務局 学校教育係 TEL38-2660

スポーツ功労者、文化功労者表彰の 該当者は申請を

2月26日開催の伊方町生涯学習推進大会でスポーツ功労者、文化功労者表彰を行います。表彰基準に該当される方は、申請書に関係資料を添付し、ご提出ください。

対 スポーツ功労者、文化功労者

※表彰基準は伊方町ホームページ「スポーツ・文化功労者表彰について」をご確認ください。

対象期間

令和4年1月1日～令和4年12月31日に開催された大会

申 申込締切 令和5年1月27日(金)

申請様式 生涯学習係、瀬戸公民館、三崎公民館、町HP



問 伊方町教育委員会事務局 生涯学習係 TEL38-2661

令和5年 成人講座のご案内

成人講座は大厄といわれる33年齢の女性、42年齢の男性、並びに還暦61年齢の男女が一堂に集い、学習や交流の場を通じて、より充実した人生を送るための今後の生活設計や家庭、町づくりを考える意義深い日とすることを目的としています。同級生と再会する機会にもなります。多数のご参加をお待ちしています。

時 令和5年2月5日(日) 10:00～12:00 (受付 9:30～)

所 生涯学習センター 5階 多目的ホール

内 健康相談、血圧測定 (9:30～9:55)

合同厄払い神事、記念写真撮影

対 ●33年齢

平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの女性

●42年齢

昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれの男性

●61年齢

昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれの男性・女性

※対象者の方には住民基本台帳により調査し、個別に詳細内容をご案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・内容の変更の可能性があります。

問 教育委員会事務局 生涯学習係 TEL38-2661

伊方発電所の状況

①運転状況について（令和4年11月末日現在）

伊方1号機（廃止措置）

伊方2号機（廃止措置）

伊方3号機（定格電気出力89万キロワット）

定格熱出力一定運転中

②異常事象等について

11月においては、伊方発電所からの異常事象等の通報はありませんでした。



伊方町民生児童委員のみなさんを紹介します

令和4年12月1日、伊方町民生児童委員の改選が行われました。任期は令和4年12月1日から令和7年11月30日までです。各地区の委員は以下のとおりです。（敬称略）

12月9日、本庁において伊方地域委嘱状伝達式を開催しました。高門町長から代表して大浜地区泉委員に委嘱状が手渡されました。



伊方地域	
大浜	泉 みちよ
中之浜	堀口 幸作
仁田之浜	松下 清志
河内	木戸 一男
湊浦一	政木 こずえ
湊浦一	品川 千秋
湊浦二	村田 英男
小中浦	清水 祐子
伊方越	兵頭 富子
亀浦	窪田 喜久美
中浦	青山 美里
川永田一	高月 茂
川永田二	藤中 秀樹
豊之浦	正岡 英彦
奥	岩見 貴美子
向	堀内 久勇
畑	脇田 昇一郎
須賀	大橋 伴久
久保	松田 暁代
西	菊池 琴恵
二見	古田 力夫
加周	西村 鈴恵
田之浦	黒田 寛子
古屋敷	山口 千穂
大成	古田 フサ子
烏津	西村 房美

瀬戸地域	
三机東・三田	大塚 伸弥
三机上・西	井上 利彦
上倉・松之浜	濱家 順一
佐市・高浦	山本 敏彦
塩成振	岩村 寿彦
塩成上	松岡 郁枝
足成	二宮 清喜
大江	井上 司
志津	藤原 勲
小島	谷本 ツキ子
大久東	三好 正弘
大久西	山本 昌美
川之浜東	佐々木 利喜
川之浜西	亀井 恵美
田部・高茂	梶原 吉文
神崎	三好 はな子

主任児童委員	
伊方地域	阿部 美喜子
瀬戸地域	二宮 幸代
三崎地域	泉 裕重

三崎地域	
灘・サザエバヤ	荒川 高雄
赤坂・中尾・川之元	中村 明江
杉山・中西・大西	片岡 孝弘
上・札幌	阿部 松壽
須賀・中村	山本 忠男
高浦	加藤 敏子
佐田	山本 順子
大佐田	向井 範幸
井野浦	中村 まゆみ
与修	宇都宮 啓子
串	阿部 吉保
正野（ハマ）	島崎 昭光
正野（オキ）	渡邊 香代子
二名津（東・西）	平石 まち子
二名津（中・向）	小西 良忠
明神	小田 敏勝
松	宇都宮 フミ子
名取	西谷 玲子
釜木	阿部 鈴子
平磯	河野 好晴

受講生募集「趣味講座 ～ペン習字教室～」

時 令和5年1月26日(木)
2月9日(木)
3月9日(木) (計3回)

19:00～20:30

所 中央公民館 3階 第1研修室

内 楽しく・気軽に美しい文字を身につけませんか？

講師：宇都宮 史 先生

筆ペン、ボールペン、万年筆等、習いたい筆記具をご持参ください。

定 10名 (先着順)

¥ 受講料 500円 (3回分) ※初回にて徴収します。

申 募集締切：令和5年1月10日(火)

申込用紙が中央公民館にあります。電話でお申し込みの際は「住所・氏名・電話番号」をご連絡ください。

問 中央公民館 TEL38-1020 FAX38-1188

令和3年 伊方町人事行政の運営等の状況

行政の公正性、透明性の向上のため、人事行政全般にわたる運営の状況を公表します。
詳細に関しましては、伊方町ホームページ「伊方町人事行政の運営等の状況」をご覧ください。



1 職員の任免および職員数に関する状況

(1)採用、退職の状況

(単位：人)

区 分	職員数 (新採除く) R3.4.1	採用 R3中	退 職				採用 R4.4.1	職員数 R4.4.1
			定年	普通	その他	計		
一般行政職	156	10	5	3	3	11	15	170
医療職	20	3	0	2	1	3	3	23
技能労務職	0	0	0	0	0	0	0	0
計	176	13	5	5	4	14	18	193

(2)部門別職員数の状況 (令和4年4月1日)

(単位：人)

部 門	区 分		部 門		
	職員数	R04	区 分	職員数	
一般行政部門	議 会	2	特別行政部門	教 育	20
	総 務	46		小 計	20
	税 務	5	公営企業等 会計部門	病 院	18
	民 生	39		水 道	5
	衛 生	12		下 水 道	3
	農林水産	10		そ の 他	16
	商 工	6		小 計	42
	土 木	11	合 計	193	
	小 計	131			

(4)定員適正化計画 (令和2年～令和6年) における定員管理の数値目標の進捗状況

R2.4.1 職員数	数値目標			増減実績			進捗率
	R4.4.1 職員数	対2年 増減数	対2年 増減率	R4.4.1 職員数	対2年 増減数	対2年 増減率	
193	198	5	2.6	193	0	0.0	0.0

2 職員の給与の状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況 (令和3年4月1日現在)

	職員数	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	132人	42.5歳	292千円	340千円

3 休暇等の取得状況

①年次有給休暇の取得状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

平均取得日数
7.7日

②介護休暇の取得状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

男性職員	女性職員	計
0人	0人	0人

③育児休業の取得状況 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分	男性職員	女性職員	計
新たに取得した職員	1人	4人	5人
前年度以前から引き続いている職員	0人	4人	4人

マイナンバーカード **あるある** Q&A

Q1

マイナンバーカードを作らないと、診療を受けることができなくなるの？

マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証を2024年秋めどに廃止すると聞きました。マイナンバーカードの取得は任意だと思っていましたが、必ず作らなければいけないのでしょうか。施設に入所している高齢者などマイナンバーカードを取得できない者は保険診療を受けることができなくなるのですか。

A1

今までと変わりなく保険診療を受けることができます。

マイナンバーカードは、国民の申請に基づき交付されるものであり、この点を変更するものではありません。また、今までと変わりなく保険診療を受けることができます。

従来の保険証ではなく、マイナンバーカード1枚で受診していただくことで、これまでできなかった、診療記録などをその場で引き出すことができるようになり、より良い医療を受けられるようになります。なお、紛失など例外的な事情により、手元にマイナンバーカードがない方々が保険診療等を受ける際の手続については、今後、関係府省と別途検討を進めてまいります。

マイナンバーカードを持ち歩いても大丈夫なの？

マイナンバーカードは、当初「他人に見せないようにし、大切に保管しましょう」と聞いた気がします。普段から持ち歩いてもいいものなのですか。

Q2

紛失しても悪用できない仕組みになっていますので、ご安心ください。

今後、マイナンバーカードを利用する便利なサービスが増えていきます。マイナンバーカードは、持ち歩いて使ってください。

持ち歩く時に気を付けていただく点は、銀行のキャッシュカードやクレジットカードなどと同じです。万が一落としたり無くしたりした場合は、24時間365日フリーダイヤル(0120-95-0178)で受け付けておりますので、利用を一時停止してください。

なお、落としたカードの方も、パスワードを知らなければ何も使えませんし、ICチップの中を無理やり読み込もうとすればチップが自動的に壊れる仕組みとなっておりますので、悪用することもできません。ご安心ください。

A2

Q3

個人情報が流出することはないの？

マイナンバーカードに個人情報を登録するのが不安です。マイナンバーに紐付けられた自分の個人情報が流れ出ることはないのですか。

A3

関係のない個人情報は、閲覧できない仕組みになっています。

マイナンバーを利用して個人情報を見ることができるのは、それぞれの手続きを行う行政職員しかおりませんのでご安心ください。ちなみに、行政職員であっても、見ることができるのは自分の担当する業務に関する個人情報のみで、当該業務に関係のない情報は、行政職員であっても見ることができない仕組みとなっています。業務上の必要があって、行政機関間であなたの情報のやり取りがあった場合には、マイナポータルあなたのサイトから、そのやり取りの内容を全て確認できますのでご安心ください。

その他、マイナンバーカードに関する詳しい内容につきましては、デジタル庁ホームページ「よくある質問：健康保険証との一体化に関する質問について」をご覧ください。



1月くらしのカレンダー

1	日	元日	17	火	夜間納税相談日(町民課税務係 18:00~20:00) マイナンバーカード交付等平日延長窓口(要予約) (町民課住民生活係 17:30~19:30) ※1
2	月	振替休日	18	水	
3	火	令和4年度 はたちを祝う会14:30~(受付13:30~) 第43回三崎健康マラソン&ウォーキング大会(9:00~)	19	木	
4	水		20	金	給食サービス事業(町見地区) ※2
5	木		21	土	
6	金		22	日	
7	土	伊方健康マラソン大会	23	月	
8	日	第55回瀬戸駅伝大会(9:30~)	24	火	
9	月	成人の日	25	水	おんがくひろば(伊方町民会館16:00~) 佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00~)
10	火	人権の日 3学期始業式(全小中学校)	26	木	
11	水		27	金	給食サービス事業(伊方地区) ※2
12	木		28	土	映画「身近き、短き、家族かな」上映会 (伊方町民会館 4階大ホール ①15:00~ ②18:30~)
13	金		29	日	休日納税相談日(町民課税務係 8:30~12:00) マイナンバーカード交付等休日窓口(要予約) (町民課住民生活係 9:00~16:30) ※1
14	土	ピップスおはなし会(図書館13:30~)	30	月	
15	日	第53回三崎駅伝大会(9:30~)	31	火	
16	月				

※1 開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話で町民課住民生活係までご予約ください。(TEL38-2653)

※2 瀬戸地区の「給食サービス事業」につきましては、日程が決まり次第、対象者に通知をいたします。
(三崎地区については、1月は実施しません。)

年金関係手続きと公金受取口座

公金受取口座とは、国からの給付金等を受け取る際の口座として、任意で事前に登録されている口座です（登録手続きにはマイナンバーカードが必要）。年金の受給に関する手続きで口座情報を記入する場合、今までは金融機関からの証明、または通帳のコピー添付の必要がありました。しかし、令和4年11月より、受け取りに公金受取口座を指定する場合、上記のような証明・添付が不要になりました。指定する際は、請求書等の「公金受取口座として登録済みの口座を指定」欄のチェックボックスにチェックを入れたうえで、口座情報をご記入ください。

なお、公金受取口座の登録・変更をしても、既に受給している年金の受取口座が変更されることはありません。受取口座変更の場合は「年金受給権者受取機関変更届」の提出が必要となります。

問 宇和島年金事務所(代表) TEL0895-22-5440
町民課住民生活係 TEL38-2653

宇和島年金事務所 出張相談

時 1/13(金)・1/27(金) 10:00-15:30

所 八幡浜商工会議所

申 宇和島年金事務所 TEL0895-22-5569 ※要予約

1月 暮らしの相談事業開催日

- 5(木) 行政相談所・心配ごと相談
伊方町民会館 13:00~16:00
- 10(火) 行政相談所
三崎支所 13:30~16:00
- 10(火) 特設人権相談所
二名津集会所 13:30~16:00
- 17(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00~16:30
- 18(水) 当番司法書士事務所
三崎支所 13:30~16:00
- 20(金) 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:00~11:30
心配ごと法律相談
三崎保健福祉センター 14:00~17:00

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL38-2360)へ予約をお願いします。ものわずれ相談、各種保健事業については、P 22 健康ひろばでご確認ください。

伊方町クリーン情報

不法投棄の対策

～しない！ させない！～

不法投棄被害の相談や情報提供の連絡が役場に多くあります。缶やペットボトルのポイ捨てから大きいものでは家具類の投棄も確認しています。不法投棄は廃棄物処理法により禁止されており、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金が科されます。

不法投棄を“しない”ことが1番ですが、“させない”ことも必要です。土地を持っている方は、ご自身の土地に不法投棄をされないような対策をお願いします。(柵を設置するなど) また、伊方町では不法投棄の多い場所に注意喚起の看板も設置しておりますので希望される方は役場町民課までご連絡ください。

問 本庁町民課 環境政策係 TEL38-2653
瀬戸支所 地域住民係 TEL52-0112
三崎支所 地域住民係 TEL54-1111

決められた週2回の可燃ごみの日に、お住まいの地区のごみステーションへのごみ出しをお願いします。





南予地区人権・同和教育研究協議会に参加して

三崎中学校 阿達憲興

10月20日、伊方町を会場として南予地区人権・同和教育研究協議会が開催されました。三崎中学校では、学校教育部会(中学校教育)が行われました。午前中に全学年で公開授業がありました。1年生

では、「招かれなかったお誕生会」を教材として、差別の問題に気づき、自分の生活を振り返ることを通して、差別解消に向けて行動していくことの大切さを学習しました。2年生では、「水平社を立ち上げた人々―人間は尊敬すべきものだ―」を、さらに3年生では「A

子さんからの手紙」を教材に、差別や偏見をなくし、解決していくこととする意欲と実践力を育てることをねらいとして授業を行いました。当日は多くの参観者がいるなか、生徒たちは自分の意見を堂々と発表することができていました。午後からの分散会では、南予各地区の中学校の実践報告を聞くことができました。人権・同和教育を進めていく中で、学校・家庭・地域との連携の在り方、さらには、学校教育における人権・同和教育

をどのように進めてきたかについての具体的な実践事例が報告されました。少人数に分かれての話し合いでは、お互いにざっくばらんに悩み事や実践例などを話し合うことができました。

本年度の南予地区人権・同和教育研究協議会は終了しましたが、人権・同和教育の取組は続きます。今回の学びを糧として、地域や生徒と共に学びながら、差別解消に向けて行動できる生徒を育てていきたいと思えます。



広報文芸

俳句

町見野の花句会

お正月挨拶交して山へ行く

川縁秀子

風に乗り草の実土に還りたる

岩井ふみえ

車窓より紅葉目にしも夫婦岩

井上敦子

菊作りたゆまぬ祖母の積みかさね

得能利子

焚火する親子の姿懐しや

得能嘉昭

大小も傷果も個性とみかん選る

西山美津子



三机句会

腹這ひてカルストの牛日向ぼこ

大野律子

老いし吾小さく切りし雑煮餅

安田増子

菩提寺の阿弥陀に大き鏡餅

高地瑠美子

番匠句会

満開の野菊に退院迎えられ

井上幸子

湯の町や夜ふけのゲタの秋の暮

柏村ヨシ子

さわやかな風コスモスの顔なでて

溝口明美

石路咲いて野山静かな里の秋

結城励子

留守宅を守るがごとく蕨紅葉

佐々木サチ子

亥の子石

子どもたちが楽しみにしている行事の一つに「亥の子」があります。今年も新・旧11月の亥の日に町内各地区で亥の子が行われました。今回は「亥の子石」を取り上げてみます。

湊浦の亥の子石は木製でロープが付いています。地面を傷つけないように亥の子をつくるときはクッション代わりにふかふかの座布団を敷いて行います。川永田も同じく木製で、代々使われてきたものだそうです。地面には段ボールを敷いて行います。

一方、大浜・中之浜・仁田之浜・中浦の亥の子石は石製のものです。石の周りに金具を取り付け、ロープを付けたものです。こちらにも庭を傷めないように、仁田之浜・中浦は座布団、大浜は段ボールを使っています。中之浜では、石をつかずに亥の子唄だけ歌ってもらおうお家もありました。

九町・西や田ノ浦の亥の子石はユニークです。九町・西はタイヤで作ったものでした。一方

田ノ浦は浮き（発泡スチロール）で作ったものです。どちらも地面を傷つける心配はないため、何も敷かずに行います。また、大佐田では亥の子石をゴリン石と呼んでいたそうです。地区によって違いがあつておもしろいですね。



湊浦



九町・西



大浜



中之浜



田ノ浦



川永田



中浦



仁田之浜

町見郷土館から

佐田岬半島の自然スライド上映会(第180回)

時 1月25日(水) 19時～

今月のテーマ 「卯年にまつわる干支セトラ」

入場無料・マスクをしてお越しください。

※コロナの状況次第で日程変更する可能性があります。

問 TEL・FAX 39-0241

(不在の場合) 38-2661 生涯学習係

◆開館時間 9時30分～16時30分

◆休館 月曜日・祝日の翌日ほか

町見郷土館として最後のスライド開催です。しばしお休みして新博物館で再開します!

世界と話そう



ジェームス・ボール

James Ball

伊方へ、北アメリカから

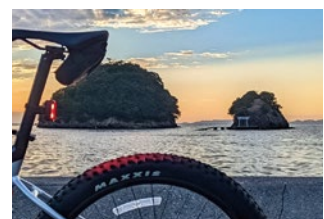
みなさん、こんにちは。私は、三机小学校と九町小学校のALTのジェームス・ボールと申します。令和4年の7月に伊方町に来ました。

7月に初めて伊方町に来た時、暑さに驚いたことを覚えています。私は、ミネソタ州という年間5か月雪の降る寒い州に生まれて育ちましたので、最初は暑さに慣れませんでした。他の多くのことと同様に慣れることができました。それは、あいさつで手を振る代わりにお辞儀をしたり、車の運転は右側ではなく左側を走ったりというようなことです。たくさんの方が不思議でしたが、それは決して悪いことではありません。私の上司が「十人十色」という言葉を教えてくださいましたが、このことを言い表している言葉だと思いました。

私は、メロディーラインを下った三机という所に住んで、英語を教えています。床屋は2軒ありますが、コンビニはありません。でも、自然の中で散歩を楽しんだり、気さくな雑貨屋のお店の方にやさしく話をしてもらったりして楽しんでいます。みなさんに歓迎していただき、職場の同僚や近所の方々との人間関係を楽しんでいます。

最近、内子や滑床のEバイクのツアーに招待していただきました。その中で、多くの愉快な人たちに出会い、数多くの郷土料理を味わうことができました。旅行を通して、見知らぬ人たちのやさしさや四国の自然の美しさに触れることもできました。

私は、やさしさこそが世界を動かし、私においてはこの土地が「第二のふるさと」と呼べるほど私を幸せな気持ちにしてくれると感謝しています。



三崎高校だより



2学期後半の三崎高校の行事について紹介いたします。

*令和4年度三崎高校文化祭

11月3日(休)、文化の日に令和4年度の本校文化祭を開催しました。

バザーについて制限を行うなど全く制限がないとはいきませんでした。生徒たちが全力で取り組むことができるよう配慮をして、学校を開放しての開催といたしました。



午前中、体育館で盛りだくさんとなるステージ発表を行いました。感染対策のため、観客の方の間隔を空け、体育館へ入れる人数が制限される中、2階席まで一杯となる皆様にお越しいただきました。ステージは、人数が少ないながらもそれを感じさせない吹奏楽部の圧巻の演奏から始まり、この日に向けてクラスごとに練習を重ねてきたクラス合唱大会は、本校生徒の全力を十分に見せてくれました。審査の結果、クラスの団結力を最も表現することができた2年2組に栄冠が輝きました。続いて、尺八奏者の大萩康喜さんから3名の方を招

いて行った和楽器演奏は、軽快なトークと演奏により、生徒たちにとつて最高の経験となりました。今年度も伊方町内のイベントに呼んでいただき、経験を重ねてきたみさこう郷土芸能は大萩さんたちにも協力していただき、持てる力を十分に発揮することができました。高校生の力で地域を盛り上げることに向けて感動を届けることができました。

*BBQソース甲子園出場

11月6日(日)に松野町で行われたBBQソース甲子園に参加してきました。三崎高校「花橘」チームは「ごはんが進む、子どもでも食べられる味」を目指して、「岬のしずくみかんはちみつ」や「みさこうマーメイド」、本校生徒が佐田岬半島の海水から作った塩などを使って作りました。佐田岬半島の美味しいものが詰まったソースができたと思います。

プレゼンテーションでは伊方町の良さやソースのおいしさを精一杯表現することができました。残念ながら賞を受賞することはできませんでしたが、活動全体を通して、本校生徒のコミュニケーション能力の高さを見ていただくことができました。日本バーベキュー協会の方から「鶏肉の焼き方が1番うまい!」と言っていただきました。



伊方 スポーツセンターだより



旧年中は、伊方スポーツセンターをご利用いただき、誠にありがとうございました。本年も宜しく願い申し上げます。スタッフ一同、皆様のご来館を心よりお待ちしております。

新年は、1月4日(休)より通常通り営業致します。



ピラティス教室

パソコン作業が多く姿勢に不安があるかたは是非！インナーマッスル、全身の細かな筋肉を意識します。運動を始めたい方には最適です！

時 1月8日・22日 日曜日 10:00～10:50

所 伊方スポーツセンター3階会議室

定 15名

¥ 740円1回

1月スポセン休館日のお知らせ

- 年始休館 1月1日(日)～3日(火)
- 通常休館 10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

申問 伊方スポーツセンター

TEL38-1100または38-0776

LINE公式アカウント



伊方町指定情報教育推進校研究発表会を終えて

新型コロナウイルス感染症による予測困難な状況が続く中、GIGAスクール構想の環境整備が急速に行われました。伊方町でも一早くタブレットの整備が進められ、電子図書館の開設や通信回線の改善など、充実したICT環境の整備が行われました。「学校現場に必要なものは準備する。」という教育委員会の方針には、感謝の気持ちと頑張るぞというやる気が湧いてきます。今年度は、「伊方町指定情報教育推進校」に選定され、情報教育の推進に努めるとともに、ICT機器を有効活用した「主体的・対話的で深い学び」の構築を図ることを目的に、地道な取組を行ってまいりました。また、その成果を、町内各小・中学校に積極的に発信することを目的に、研究発表会を開催した次第です。各教員がICT端末を活用した様々な取組によって、生徒たちのICTスキルは着実に向上しています。また、「分かる・楽しい授業」の実現に挑戦し続け、学びに向かう意欲や基礎学力は高まっています。今後も、伊方町教職員が一丸となって、町内児童・生徒の学びをより豊かにするために、全力を尽くしていきたいと思っています。

瀬戸中学校長 村上 剛



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。

3年ぶりの伊方町小中学校音楽発表会

11月29日(火)に、伊方町民会館大ホールで伊方町小中学校音楽発表会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、この2年間開催することができませんでしたが、状況の緩和もあり、3年ぶりに実施できました。子どもたちも待ち遠しかったことと思います。

ただ、感染症対策で人数制限を行ったこともあり、残念ながら家族の皆様や地域の皆様のお入りはご遠慮いただきました。その代わりに八西CATVが、出場した全ての学校の合唱や合奏を録画し、放送しました。会場にお越しになり応援していただくのが子どもたちの一番の励みになりますが、コロナ禍において、開催できたことを喜びたいと思います。

コロナ禍の中、音楽は不安に怯え苦しむ人たちの心を癒し、勇気づけてくれます。この音楽発表会でも、会場に小学生や中学生が歌い演奏する素敵な音楽が流れ、癒されたり力を与えたりしました。

子どもたちも、コロナ禍の状況で練習も苦労したのではないかと思います。みんなで励まし合い支え合い心をつなげて合唱したり演奏したりしていました。全校で参加した学校もあり、小学校1年生も頑張っていました。

発表会の最後には、三崎高等学校の音楽担当、大西 純 先生に講評していただき、子どもたちの音楽に対する意欲も高まったのではないかと思います。

音楽主任の先生をはじめ、たくさんの先生方、関係者の皆様を支えられて開催できた音楽発表会。会場を出る時は、とても穏やかでさわやかな気持ちでいっぱいでした。すばらしい演奏をありがとうございました。



時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ¥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

健康ポイントを貯めて、特典をゲットしよう!!

伊方町では、町民の健康づくりを応援するため「伊方町健康ポイント事業」を行っています。楽しく健康づくりに取り組んでお得な特典をゲットしましょう。

また、令和3年度よりポイント繰越が可能になりました(最大2年分)。令和3年度のカード4点、令和4年度のカード6点を一緒に提出。連続した2年分のカード及び2年とも健診受診が条件です。

◆参加方法

- ①伊方町健康ポイントカードを受け取る
特定健診の集団健診会場や担当窓口で配布
- ②健康ポイントをゲット
- ③アンケートに回答し、健康ポイントカードを提出
10ポイント貯まったら、特典・伊方町地域商品券1,000円分と交換
- ④特典が自宅に届く

◆申込期間

令和5年6月1日(水)～令和5年3月1日(水)

問 町民課医療対策係 TEL38-2653



健康ひろばでは、健康に関する情報や行事をお知らせします。

健康診査で生活習慣病の予防・早期発見！ 1年に1回特定健診を受けましょう!!

特定健診とは、40～74歳の方を対象に実施する、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査で、生活習慣病の早期発見を目的としています。1年に1回特定健診を受けて自分の健康状態を確認し、生活習慣の改善につなげていきましょう。

伊方町では、集団健診(6～9月頃実施)や日曜健診(年2回)を各地区集会所等で実施しています。その他、医療機関においても受診できます。(個別健診)

40～74歳の国民健康保険加入者及び75歳以上の方は、伊方町が発行している受診券を利用すると、血液検査と尿検査を中心とした基本的な検査が令和5年2月28日(火)まで無料で受けられます。

◆個別健診申込方法

受診を希望する医療機関へ、電話で直接ご連絡ください。
町内外の医療機関で受診できます。個別健診を受診できる町外医療機関は、伊方町ホームページをご確認ください。
<https://www.town.ikata.ehime.jp/site/kokuho/3521.html>

◆健診当日の持ち物

- ①受診券 ②健康保険証 ※基本健診は無料です。

◆その他

受診券は人間ドックでも利用できます。

令和4年度受診券有効期限 令和5年2月28日(火)

問 町民課医療対策係 TEL38-2653

伊方町中央保健センター TEL38-1811

地域包括支援センター1月の行事

問 申 地域包括支援センター TEL38-2652・FAX38-0372

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	5日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター 2階研修室	交流会、レクリエーション等 ¥ 飲食費については、実費負担の場合あり
ものわすれ相談	5日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	10日(火)		瀬戸町民センター	
	19日(木)		三崎支所	

時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ¥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

初めての誕生日

1月



湊浦
井上 芽唯 ちゃん

お誕生日おめでとう！
すくすく元気に大きくなってね！
隼樹パパ・知奈美ママより



三机
中川 桜 ちゃん

可愛い桜ちゃんへ
健やかに育ってくれてありがとう。
これからも元気いっぱい遊ぼうね。
聖パパ・裕子ママより

子育て Navi

子育てNaviでは、子育てに関する情報や行事をお知らせします。

子育てLINE
「伊方町子育てNavi」



保健センター 1月の行事

問 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
のびのび子育て相談	12日(木)	9時30分～	中央保健センター	全町
小児整形巡回相談	13日(金)	10時00分～	中央保健センター	全町
3歳児健診	24日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町

スマイルルーム 1月の行事

時 月～金曜日 9時30分～12時30分
所 伊方町生涯学習センター 3階 児遊館内

問 保健福祉課こども・子育て政策係
TEL38-0217

名称	開催日	内容
育児相談	13日(金)	時 10:30～11:30 所 児遊館 保健師さんにちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	13日(金)	時 10:00～12:00 所 中央公民館 3階保育室 掘り出し物を見つけに来てください。
出張スマイル(瀬戸)	16日(月)	時 10:00～12:00 所 瀬戸保健センター(瀬戸町民センター) 2階和室 妊娠中の方や子育てについて相談のある保護者の方も参加可能です。
ベビーマッサージ ベビーヨガ	24日(火)	時 10:00～12:00 所 児遊館 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。

《1月の小児科初期救急診療当番医》

診療時間 9時～12時
14時～17時(※は18時まで)

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
1	守口小児科※	守口 潤	八幡浜市産業通 0894-24-7770
2	大洲ななほクリニック	戒能 幸一	大洲市東若宮 0893-25-7710
3	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※	阿部 芳久	八幡浜市大平 0894-24-1199
8	みかんこどもクリニック※	廣井 一浩	八幡浜市白浜通 0894-20-8800
9	おおむら小児科	大村 勉	内子町城廻 0893-44-7117
15	山下小児科	山下 万浩	西予市宇和町伊賀上 0894-62-6801
22	ごとう小児科	後藤 悟志	大洲市東大洲 0893-23-0510
29	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※	阿部 芳久	八幡浜市大平 0894-24-1199

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、診療に時間がかかることをご了承ください。

図書館だより



1月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

■開館日時/火曜日～日曜日 9時30分～18時

■休館日/毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）

祝日、月末図書整理日、年末年始・蔵書点検日

※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。

問伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL (0894) 38-0607

HP <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

《一般書》

『教誨』	袖月 裕子/著
『連鎖』	黒川 博行/著
『黒石』	大沢 在昌/著
『任務』	松本 清張/著
『月の立つ林で』	青山 美智子/著
『変な絵』	雨穴/著
『海と灯台学』	日本財団海と灯台プロジェクト/著 ほか

《児童書》

『ぐいーん!こうしよさぎょうしゃ』	竹下 文子/作, 鈴木 まもる/絵
『おばけのしかえし』	内田 麟太郎/文, 山本 孝/絵
『この本はよまれるのがきらい』	ダビット・サンデン/作
『オハヨウどろぼう』	おの りえん/文・絵
『2番めにすき』	吉野 万理子/作
『ホカリさんとふゆのおくりもの』	はせがわ さとみ/作
『おぼえようバレーボールのルール』	小柴 滋/著 ほか

ピップスおはなし会のご案内

～ 1月のおはなし会 ～

時 14日(土) 午後1時30分～

所 図書館 おはなしコーナー

対 どなたでも参加できます♪

◆電子図書館の新着図書

『屍人荘の殺人』	今村 昌弘/著
『民藝と手仕事』	暮らしの図鑑編集部/編
『日本一おいしいソロキャンプ』	ぼっち女camp/著
『すばらしき宇宙の図鑑』	野口 聡一/著
『世界に伝わる本当に怖い話』(上・下)	野宮 麻未/作
『ばいきんまんとクリームパンダ』	やなせ たかし/原作 ほか

伊方町電子図書館ホームページ
<https://www.d-library.jp/ikata>



図書館長のススメ!

皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。ひと息つきたい時にお好みの飲み物と大好きな本で読書を楽しんでください。

今月の推奨作品は、ディーリア・オーエンズ先生の「ザリガニの鳴くところ」をご紹介します。この作品は2021年本屋大賞翻訳小説部門で第1位に輝いた作品です。

アメリカ、ノースカロライナ州の湿地に住む主人公「カイア」。幼い頃に母が去り、他のきょうだい達も去っていき、さらには父までも居なくなることに。一人ぼっちになった「カイア」は物売りを生計で生きていきました。

やがて、男友達のテイトに読み書きを教えてもらい、絵や文章を書き成功して行くが、人生のターニング

『ザリガニの鳴くところ』

ディーリア・オーエンズ/著 (早川書房)

ポイントを誤ったため、思わぬことに…。

人物、背景描写等、どれをとっても秀逸です。さらに動物学者でもある著者ならではの湿地で生きる動物達の描写が抜群で、まるでその場にいるような錯覚が。これでは感情移入しない訳にはいかないでしょう。

ナント、この小説が映画になりました。図書館で借りた後で、映画を観て、比較してみるのもいいかもしれません。

今回で6回目になる「図書館長のススメ!」今年もご紹介していきますので、一緒に楽しんで行きましょう。



伊方町地域おこし協力隊通信



たこ焼きで地域活性化

地域資源発掘担当
田中 健介

問 総合政策課まちづくり戦略係
TEL38-2659

はいどーも！事業提案型の田中健介です。今年の冬は来るのが遅かった分より寒いと感じているのは僕だけでしょうか。

さて、私ごとですが『けんちゃんたこ焼き』を昨年の12月にオープンしまして1年を迎えました。始めた当初は正直売れるか半信半疑でしたがどこに出店しても買いに来てくれるリピーターさんや出店依頼をしてくれる事業者さん、何より応援してくれる皆様のおかげで心折れずにやってこれました。半信半疑で始めたたこ焼きが、今後定住していく上でのキッチンカー事業の柱になります。また、この3ヶ月キッチンカー営業の貴重な経験をさせてもらいました。改善点は山ほど見つかりましたので自分のキッチンカーで営業する際に改善していこうと思っています。1月から従来のテントスタイル営業に変わりますがこれからも私共々けんちゃんたこ焼きをよろしくお願ひします。キッチンカー居酒屋の開始は春頃を予定していますので、そちらも楽しみにしててください！！



伊方町の生活は楽しい！

三崎高校公営塾担当
石口 孝治

問 三崎高等学校
TEL54-0550

こんにちは。公営塾の石口孝治です。私は去年の3月末で原子力規制庁を定年退職して、4月から伊方町での生活を楽しんでいます。普段は三崎高校の中にある伊方町が運営している塾で数学と物理を教えますが、勤務時間が午後1時から9時までなので、午前中は宿舎の近くに畑を借りて野菜を無農薬栽培しています。トマト、ナス、オクラ、シトウ、トウモロコシ、キャベツ、ハクサイ、ダイコン…気が付けば15種類を育てました。毎朝、畑に出るのが日課になり、以前より健康的に過ごせています。採れたて野菜を食べるときは至福の時間です。

去年の11月と12月の土曜日の午後伊方町の中学生を対象としたプログラミング教室を開催しました。今回は試験的意味合いの開催で、今年4月以降で、本格的なプログラミング教室を開催する計画を進めています。少しでもプログラミングの楽しさを知ってもらい、ここ伊方町から、何か素敵な情報を発信するお手伝い如果能したら、この上ない喜びです。こういった試みの結果がでるのは時間がかかるとしています。急がず、焦らず、諦めず、じっくりと構えて進めたいと思います。



伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

あの人この人

「伊方のみかんに 魅入られて」

大久保 聡俊 さん・玲香 さん
- 大江 -



1 畑に向かう大久保さんご夫婦
2 袋掛けの作業

4年半前に三重県から瀬戸地域・大江に移り住み、柑橘農家として生活を始めた大久保さんご夫婦。

きっかけは聡俊さんの「なあ、農業しないか？」の一言でした。自分自身で何かしたい、起業したいとの思いから、夫婦2人で生活できる仕事を考えた時に、農業を提案しました。玲香さんも聡俊さんの思いに同意して、新婚旅行ついでに訪れた愛媛のみかんの風景に魅入られて、移住を決めました。その後、聡俊さんは新規就農者として1年の研修期間を経て独立し、玲香さんは伊方町地域おこし協力隊として柑橘に関する知識を深めました。また玲香さんは、自らの農業経験を書いた作文が、毎日農業記録賞の一般部門で最高賞と新規就農大賞を受賞しました。

「地域の皆さん優しいので、何でも教えてください。その教えていただいたことをちゃんと生かしながら、自分で頑張っていきたいと思います。また今後活動を通して、県内外に伊方町の柑橘をPRすることに取り組んでいきたいです。」とオレンジ色に染まったみかん畑で、笑顔で語りました。



八西CATV放送日

1月10日(火) 18:30~

放送を見逃した方必見!

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
今までの「あの人この人」の動画が見れます!

伊方町の人の動き (令和4年11月末日現在)

増減事由は11月中

人口	8,424人	(-24人)
男	4,075人	(-12人)
女	4,349人	(-12人)
世帯	4,458世帯	(-4世帯)

出生	0人
死亡	18人
転入	14人
転出	20人



伊方町オープンデータ

編集後記

皆さま、お久しぶりの編集後記です。イベントに行くと写真を撮っていると「カメラの人や!」と子どもたちに言われるようになりました。顔を覚えてくれてうれしい反面、下手な写真は撮れないと緊張する小心者の私でした。。。



音声で伝える広報誌「声の広報」

伊方町の広報誌を音声で伝える広報誌「声の広報」を、毎月1日に伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で掲載しています。



伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中!
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

